

病気を治すだけでなく、患者さんの心も癒す

# くまちゃん通信

URL <http://www.ookuma.or.jp/ookuma/index.html>



2019.6  
Vol. 2

医療法人 朗源会 大隈病院

県民の健康増進と地域包括ケア推進での功績が認められ

## 大隈義彦 理事長が、 旭日双光章を受章!!

大隈病院、そして、杭瀬地区の喜びと誇り

先日、春の叙勲が発表されましたが、「当院の大隈義彦理事長に旭日双光章が  
あたえられる」と言う嬉しいニュースが、この杭瀬地区に舞い込んできました。

これは、大隈理事長が昭和47年1月に御父上より病院を継承され、県医師会  
理事時代を経て現在に至る間、リハビリテーション医療の普及、産業保健や地域  
医療の充実、社会福祉の向上などに貢献してきたこと。また、阪神・淡路大震災  
での昼夜を問わない負傷者への治療や尼崎JR脱線事故などの発生時に現場  
に医師や看護師を直ちに派遣したことなどが、高く評価されたものです。

今回の受章を受け、大隈理事長は83歳になられた今も、「恩師や職員、家族、  
そして患者さんへの感謝の念を忘れずに、患者さんが求めてくれている限りこれ  
からも診療を続けたい」と強調されています。この叙勲は、職員にとっても大隈  
病院が地域医療に貢献してきた証と考え、誇らしく思っています。なお、皆さまか  
ら多くのお祝いのお花やお言葉をいただき、ありがとうございました。（齋田）



## 患者さんの在宅復帰支援に、 日々奮闘しています!!

職員から職員へつなぐ、地域へのメッセージ

### レターメッセージ



大隈病院  
地域連携室 室長  
大森 かすみ

皆さん、こんにちは！ 地域連携室の大森です。  
ひょんなご縁から大隈病院へ就職させていただき、あっという間に3年が過ぎました。地域連携室で  
は、皆さんの入退院調整を担当しており、病院間での患者さんの転院受け入れの調整や、当院に入院さ  
れた患者さんがリハビリをして、自宅に帰られるための退院支援や調整をおこなっています。この3年  
間で、「地域のケアマネジャーさんとも少しずつ溶け込みつつ、連携できているかな…」と感じていま  
す。これからも患者さんを中心に、「病気を抱えながらも、どこで誰とどのように生活するのか」を地域  
の多職種の方とともに一緒に考えたいと思っています。どんなことでも、気軽にお声掛けください!!

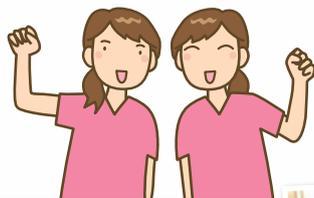
【病院仲間からの一言】 いつも明るく、元気いっぱい。医療相談で困ったときには本当に頼りになります。

次号予告

次号は、「診療部 内科医師 斉藤 仁知」からのメッセージです。

# 看護部長室

って、どんなところ？



パワフルな看護力を院内・院外に発揮します！

副院長 兼 看護部長 首藤 正子

大隈病院の看護部長室とは…???

看護部は、大隈病院のなかで最も職員数が多い部署で、総勢102名の集団です。看護部長室では、一人一人が働きやすく、また、職員の能力に応じて頑張ってくれるように、人員の配置や設備、機器の調達、外部業者との打ち合わせなどをとりおこなっているのですが…、なかなか一言では言えません。要は元締め、何でも屋ですね。

部長室メンバーは、病気をはねのけた不老不死の副院長兼看護部長と病气も寄り付かない副看護部長が2人、そして病院の生き字引きである事務職員の4人で、医療以外の場面では、踊りもするし芝



居もする、なかなか芸達者の集まりです。私たちは、病院の中だけでなく、地域の人達や施設・事業所からの種々の相談にもり、この杭瀬地区に、おおくま病院の看護パワーを発揮しています。なお、6月中旬から、病院玄関を入った待合室に大隈病院「総案内」を設置し、パワフルな看護部長と副看護部長が交代で対応させていただきます。皆さん、気軽に声をかけてくださいね！！



左から：大谷 副看護部長、首藤 副院長兼看護部長  
倉田 副看護部長、栗田 事務員

ちょっと聞きたい！

## 『おおくま健康教室』のご案内

多くの方で参加を！

### 第3回 おおくま健康教室

**日時** 令和元年7月5日(金) 午後1時45分～2時30分  
(受付:午後1時30分～)

**場所** 大隈病院1階 外来待合室(リハビリ室横) **参加費** 無料 (自由参加で、予約不要)

内容

1)「薬とサプリメント」  
●講師:薬剤課 主任 村田 佳子



2)「食べ物の組み合わせ」  
●講師:栄養課 管理栄養士 染谷 真由美



当日は、気軽な健康相談場所としての『まちの保健室』を外来玄関フロアにて同時に行っています(13:00～15:00)ので、お気軽にお越しください(無料)。



### くまちゃんコラム

リハビリテーション課



これからの時期の運動は、熱中症に注意が必要です。熱中症は、必ずしも屋外ではなく室内で発症する場合もあり、気温25℃あたりから段階的に増加するとされています。熱中症では、①めまい・立ちくらみ・顔のほてり ②筋肉痛・こむら返り・

手足のしびれ ③倦怠感・脱力・気分不良・吐気・嘔吐・頭痛 ④発汗多量・汗が出ない ⑤高体温、皮膚の発赤・乾燥 ⑥脈拍が早くて弱い、血圧低下 ⑦意識がもうろうなどを生じます。運動は、健康な体を保つためには重要ですが、これからの季節は上記のことに気を付けて、朝・夕の涼しい時間帯に運動を行ったり、適宜に水分や塩分の補給をしましょう。

## 医療法人 朗源会 大隈病院

〒660-0814 兵庫県尼崎市杭瀬本町2-17-13  
TEL:06-6481-1667(代表) FAX:06-6481-1753  
URL <http://www.ookuma.or.jp/ookuma/index.html>



### 基本方針

- 地域の人々に信頼される病院になります。
- 高度の医療機能を持つ かかりつけ病院になります。
- 病気を治すだけでなく、病める人の心を癒す病院になります。
- 職員が勉強し、朗らかでやりがいのある職場をつくります。

朗源会グループ ■岩崎クリニック ■大隈病院附属 歯科クリニック ■在宅事業部  
■特別養護老人ホーム ほがらか苑

大隈病院

検索

『くまちゃん通信』2019年6月 第2号 発行 大隈病院  
企画協力・デザイン・印刷 兵田印刷工業株式会社